

# 校長だより

令和2年1月7日(火)

枚方市立楠葉西中学校  
枚方市西船橋2-43-1  
校長 田辺 元美  
TEL:050-7102-9225



## 「志」を立てる！

～ Boys, be ambitious ～

「Boys, be ambitious!」(少年よ、大志を抱け!)この言葉は、明治の初め(明治9年)に、札幌農学校に赴任したウィリアム・スミス・クラークが、学校を去る時に学生たちに残した言葉です。その当時は、一気に西洋の文明が入り、日本はこれからどうなるのか混沌とした時代であり、新しい日本を創ったのは、高い志を抱いた若者たちです。

変化が激しく、世界と渡り合うという点では、現在も大変難しい時代です。ここ数年、近い将来、現在の仕事のうち約半分が機械にとってかわられる、と盛んに言われています。実際に、運転しなくてよい自動車が実用化されようとしています。銀行の窓口に行かなくても、インターネットでお金のやり取りができる。そんな時代になっています。

こうした時代を生きる生徒に必要なことは、何でしょう。例えば、英語を日本語に翻訳するだけなら、AIがやってくれます。けれど、経済に詳しい翻訳者であったり、医療の分野に詳しい翻訳者であったりすれば、大変重宝されます。つまり、英語を使ってどんな仕事をしたいですかということです。ラーメン店では、工夫に工夫を重ねて、その店でしか食べられない味になっていると、それがインターネットで評判になり、お客さんが集まる。今は、そんな時代です。

知識を得るだけでなく、知識をどう使うか。どう工夫するのか。人間にしかできないことが求められる時代です。今はない仕事を将来作り出すことだってできます。新年にあたって、将来自分が何をしたいのか、社会のためにどう役立ちたいのか、生徒にはぜひ「志」を立ててほしいと思っています。また、『探求』ということも話しています。何ができるかではなく、何をしたいかです。そして、その「志」に向かって、学校で学ぶのです。最後に、もう一つ。どんなに世の中が変わっても、相手への思いやりや人と人とのコミュニケーションの大切さは変わりません。学校生活では、それも学ぶ場です。クラーク博士は、札幌農学校の校則(学校の規則)について相談されたとき、こう答えています。「この学校に校則はいらない。『Be gentleman(紳士であれ)』、この一言があれば十分である」

今年の4月には、生徒全員がそれぞれ新しい環境へ飛躍することになります。そのために、この3か月、一日一日を大切に、「主体的・対話的で深い学び」ができるよう学校も努めてまいります。



## 中学生調べ学習コンクール

～表彰式:12月15日(日):中央図書館～

1・2年生の理科の授業の一環として、本校から出展した枚方市中央図書館主催の第7回中学生の調べ学習コンクールにおいて、見事に本校の生徒2名が表彰されました。おめでとうございます。

中央図書館長賞 : 今西  
優秀賞 : 池田



## 税の作文コンクール

中学生の「税についての作文」は、納税貯蓄組合と税務署が、中学生に税を正しく理解することを目的に学校の授業等で学んだことを参考に、また、テレビや新聞などの税のニュースなどを題材に、夏休みの課題として取り組んでいるものです。

優秀賞: 松下  
谷口

## 防災学習遠隔会議

11月の防災ディスカッションを踏まえて、実際の被災地であった熊本市白川中学校と本校生徒会代表が直接話し合い交流する中で、より深い学びへと取り組んでいます。今後1月の土曜授業で熊本の防災士さんからこれまでの学習をもとに遠隔授業を展開していく予定です。



### <クラブ成績>

女子バレー部 枚方フレッシュカップ  
Bリーグ: 優勝

### インフルエンザ、風邪の予防を!

このところ急に寒くなり、市内でもインフルエンザが流行しています。特に3年生にとってはこれから大切な時期になりますので、体調・健康管理にはくれぐれも気をつけましょう。学校では、うがいや手洗いの励行とともに早めのマスク着用を呼びかけています。